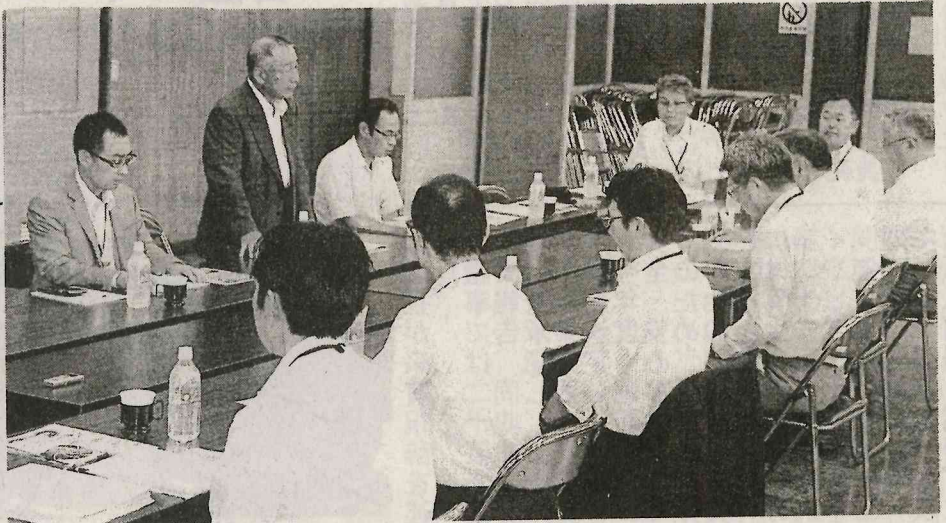


矢祭町と県南建設事務所が事業調整会議 懸案の山野井カーブ引き続き方向性検討

国道三四九号下関工区
県道石井大子線
茗荷地区改良など要望



矢祭町と県南建設事務所が事業調整会議を開催し、懸案の山野井カーブ引き続き方向性について検討した。会議には、町長、建設事務所長、関係機関の代表者らが参加した。山野井カーブは、国道三四九号下関工区の一部であり、近年の交通量の増加に伴い、安全性の向上が求められている。会議では、カーブの改良方法や、周辺の道路状況について話し合い、今後の方向性を決定した。また、茗荷地区の道路改良についても要望が提出された。

矢祭町と県南建設事務所が事業調整会議を開催し、懸案の山野井カーブ引き続き方向性について検討した。会議には、町長、建設事務所長、関係機関の代表者らが参加した。山野井カーブは、国道三四九号下関工区の一部であり、近年の交通量の増加に伴い、安全性の向上が求められている。会議では、カーブの改良方法や、周辺の道路状況について話し合い、今後の方向性を決定した。また、茗荷地区の道路改良についても要望が提出された。

矢祭町と県南建設事務所が事業調整会議を開催し、懸案の山野井カーブ引き続き方向性について検討した。会議には、町長、建設事務所長、関係機関の代表者らが参加した。山野井カーブは、国道三四九号下関工区の一部であり、近年の交通量の増加に伴い、安全性の向上が求められている。会議では、カーブの改良方法や、周辺の道路状況について話し合い、今後の方向性を決定した。また、茗荷地区の道路改良についても要望が提出された。

矢祭町と県南建設事務所が事業調整会議を開催し、懸案の山野井カーブ引き続き方向性について検討した。会議には、町長、建設事務所長、関係機関の代表者らが参加した。山野井カーブは、国道三四九号下関工区の一部であり、近年の交通量の増加に伴い、安全性の向上が求められている。会議では、カーブの改良方法や、周辺の道路状況について話し合い、今後の方向性を決定した。また、茗荷地区の道路改良についても要望が提出された。



待望の水泳シズンが到来

内川小など町内小学校でプール開き

五月の運動会が終わり、いよいよ夏休みが近づいてきた。町内各小学校でも、待望の水泳シーズンが到来し、プール開きが行われている。内川小学校でも、児童たちが元気よく水遊びを楽しんでいる。水泳は、夏の定番スポーツであり、児童たちの体力向上や、水に対する親しみを持たせる効果がある。各学校では、水泳指導員やボランティアの協力のもと、安全にプール活動を進めている。

清水書道道会展

あすから開催

清水書道道会(清水書道会)の第22回清水書道道会展が、あす(12日)から開催される。会場は、清水書道会館(清水書道会館)で開催される。清水書道道会展は、清水書道会員の作品を展示する機会であり、清水書道文化の普及に貢献している。今年も多くの作品が出品され、観覧者も増加している。清水書道道会展は、清水書道文化の発展に貢献している。

御会葬御礼

亡母 菊池スイ儀

喪主 菊池富夫

親戚一同

矢祭町大字東館字桃木町三六番地三

平成二十六年六月十一日

死亡通知

父 鈴木榮一 儀

喪主 鈴木光義

親戚一同

矢祭町大字上関河内字折屋四二

平成二十六年六月十一日

